

「日本全国 唄 仲間」

博多屋・本店

第13章

動員数、200万人を超える、ゴールデンウィーク中、日本最大のお祭り「博多どんたく」…。毎年5月3日、4日に福岡市で行われる年中行事。市民が仮装姿でシャモジを叩いて街を練り歩く「松囃子」があり、警察や学校他、各団体の音楽隊パレード、花自動車、古典どんたく隊の歌と踊り、中央区や城南区など博多全七区、33箇所に特設された演舞台での催しと、



今年も大盛り上がりでピークを迎えた4日には、我々博多屋・本店も南区大橋駅前広場、中央区天神地下街、博多区博多川水上本舞台と3箇所の演舞台を舞台衣装のまま地下鉄電車に乗ったり徒歩で移動したりと奮闘したのです。「あく疲れた」。そして歌い手としての実感とその感動で満ちあふれた一日は、私達のお祭りでもあったのです。

二階堂 健

YOKOHAMA屋

第6章

カラオケONGAKU読者の皆様こんにちは^(〇)！季節の変わり目で暑かったり寒かったりしていますが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、YOKOHAMA屋の5月は定期ライブの他に大和市民祭り路上ライブ、中野ゼロホール、福岡もちパレスと大イベントが続き、その為の調整に深夜まで汗を流すハードな一月となりました。中野ゼロホールでは、昨年のデビュー直後に目黒雅叙園にお見えいただいた業界の方々にも成長したYOKOHAMA屋をご覧いただき喜んでいただきました。

また、福岡へは選抜の11名で遠征、ご存知屋シリーズ揃い踏み初イベント。横浜で練習を重ねていたものの、舞台の設営と広さに合わせてフォーメーションを大幅に変更する事になり、当日開演ギリギリまで何度も練り返し確認しました。

YOKOHAMA屋は屋シリーズの中では一番妹ユニットとなります。先輩ユニットの皆さんとの初共演、特に博多屋・本店さまには大きな胸をお借りして素晴らしい経験を積む事ができ感謝の気持ちでいっぱいです。

立つてるのが辛くなる程の練習も、手に汗ビシヨリの緊張も、中州屋台の打ち上げも、お金では買えない経験一つ一つが血となり肉と（肉はマズイか[^]）なりこれからのYOKOHAMA屋を創ります。

皆様どうぞご期待!!

